

糖尿病治療薬 手術前中止薬

経口糖尿病治療薬やインスリン製剤を除く注射薬は、添付文書上、重症感染症や手術前後、重篤な外傷のある患者においてすべて禁忌となっている。

絶食やストレスにより血糖値が変動しやすくコントロールが困難であり、一般的にはインスリン治療に切り替えるのが原則である。

院内採用薬：黄色背景

社会医療法人財団石心会川崎幸病院薬剤部 2022年4月作成、2024年12月改訂

分類		一般名	先発品名	後発品名	休業期間の目安	
スルホニル尿素 (SU) 類		グリクロピラミド	デアメリンS	—	当日から休業	
		アセトヘキサミド	ジメリン	—		
		グリクラジド	グリミクロン	グリクラジド		
		グリベンクラミド	オイグルコン	グリベンクラミド		
		グリメピリド	アマリール	グリメピリド		
速効型インスリン 分泌促進薬		ナテグリニド	ファスティック スターシス	ナテグリニド	当日から休業	
		ミチグリニドカルシウム水和物	グルファスト	ミチグニリドCa		
		レバグリニド	シュアポスト	レバグリニド		
チアゾリジン (TZD) 誘導体		ビオグリタゾン塩酸塩	アクトス	ビオグリタゾン	当日から休業	
アルファグルコシダーゼ 阻害薬 (α-GI)		ボグリボース	ベイスン	ボグリボース	当日から休業	
		アカルボース	グルコバイ	アカルボース		
		ミグリトール	セイブル	ミグリトール		
ビグアナイド (BG) 系		メトホルミン塩酸塩	メトグルコ グリコラン	メトホルミン塩酸塩MT	2日前	
		ブホルミン塩酸塩	—	ジベトス ブホルミン塩酸塩腸溶錠		
ミトコンドリア機能改善薬		イメグリミン塩酸塩	ツイミーグ	—	当日から休業	
SGLT2阻害薬		イブラグリフロジン L-プロリン	スーグラ	—	3日前	
		ダバグリフロジンプロピレングリコール水和物	フォシーガ*	—		
		ルセオグリフロジン水和物	ルセフィ	—		
		トホグリフロジン水和物	デベルザ	—		
		カナグリフロジン水和物	カナグル*	—		
		エンバグリフロジン	ジャディアンス*	—		
DPP-4阻害薬		ビルダグリプチン	エクア	—	1日前～当日	
		シタグリプチンリン酸塩水和物	ジャヌビア グラクティブ	—		
		アログリプチン安息香酸塩	ネシーナ	—		
		リナグリプチン	トラゼンタ	—		
		テネリグリプチン臭化水素酸塩水和物	テネリア	—		
		アナグリプチン	スイニー	—		
		サキサグリプチン水和物	オングリザ	—		
		トララグリプチンコハク酸塩	ザファテック (1週間製剤)	—		
		オマリグリプチン	マリゼブ (1週間製剤)	—		
受容体作動薬 GLP-1	注射	リラグルチド	ビクトーザ	—	1日前～当日	
		リキシセナチド	リキスミア	—		
		エキセナチド	バイエッタ	—		
		デュラグルチド	トルリシティ (1週間製剤)	—		
	内服	セマグルチド	オゼンピック (1週間製剤) ※ウーゴービ (1週間製剤) 同一成分だが適応症は肥満症のみ	—	1日前～当日 (OPE当日が投与日にあたる場合、OPE3日前までであれば予定より早めて投与可)	
			リベルサス	—	1日前～当日	
GIP/GLP-1受容体作動薬		チルゼパチド	マンジャロ (1週間製剤)	—	1日前～当日 (OPE当日が投与日にあたる場合、OPE3日前までであれば予定より早めて投与可)	
配合剤	インスリン+GLP-1	インスリンデグルデク + リラグルチド	ゾルトファイ	—	1日前～当日	
		インスリングラルギン + リキシセナチド	ソリクア	—		
	BG+TZD	メトホルミン + ビオグリタゾン	メタクト	—	2日前	
		メトホルミン + ビルダグリプチン	エクメット	—		
		メトホルミン + アログリプチン	イニシンク	—		
	BG+DPP-4	メトホルミン + アナグリプチン	メトアナ	—	当日から休業	
		SU+TZD	グリメピリド + ビオグリタゾン	ソニアス		—
		DPP-4+TZD	アログリプチン + ビオグリタゾン	リオベル		—
	α-GI+速効型インスリン分泌促進	ボグリボース + ミチグリニド	グルベス	—	当日から休業	
		DPP-4+SGLT-2	テネリグリプチン + カナグリフロジン	カナリア	—	3日前
シタグリプチン + イブラグリフロジン			スージャヌ	—		
リナグリプチン + エンバグリフロジン	トラディアンス		—			

<参考文献>

各種インタビューフォーム、添付文書、メーカー返答

SGLT2阻害薬の適正使用に関わるRecommendation SGLT2阻害薬の適正使用に関する委員会

心不全治療における SGLT2 阻害薬の適正使用に関する Recommendation 日本循環器学会・日本心不全学会*

CKD治療におけるSGLT2阻害薬の適正使用に関するrecommendation 日本腎臓学会

糖尿病治療ガイド2020-2021 日本糖尿病学会

糖尿病専門医研修ガイドブック 改訂第6版

* 2 型糖尿病以外の適応を有する薬剤
慢性心不全： フォシーガ、ジャディアンス
慢性腎臓病： フォシーガ、ジャディアンス
 カナグル (2型糖尿病を合併する慢性腎臓病)
・ 2 型糖尿病を合併しない心不全患者では、術前の終日絶食日に
SGLT2阻害薬を休業し、術後は食事摂取が可能になってから再開するという
Recommendationあり* (3日未満の休業となる可能性あり)